

あいちの市町村別人口千人当たりの飲食店数

平成26年7月1日現在で、愛知県内の事業所を日本標準産業分類（中分類）別でみると、「飲食店」が37,867事業所と最も多く、次いで「洗濯・理容・美容・浴場業」（19,773事業所）、「その他の小売業」（19,504事業所）の順となっています。（表-1）

表-1 産業(中分類)別事業所数(上位5位)

産業中分類	事業所数	順位
飲食店	37,867	1
洗濯・理容・美容・浴場業	19,773	2
その他の小売業	19,504	3
医療業	14,520	4
飲食料品小売業	14,395	5

資料:総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査結果」

愛知県の飲食店といえば、喫茶店のモーニングサービスや名古屋めしなどが知られていますが、県内の喫茶店数は8,428事業所で全国第2位、また、人口千人当たりの店舗数でみると、1.125事業所で全国第3位となっています。（表-2）（表-3）

表-2 都道府県別喫茶店数(上位5府県)

都道府県名	事業所数	順位
大阪府	9,337	1
愛知県	8,428	2
東京都	6,999	3
兵庫県	5,389	4
岐阜県	2,916	5

資料:総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査結果」

表-3 都道府県別人口千人当たり喫茶店数(上位5府県)

都道府県名	事業所数	順位
高知県	1.545	1
岐阜県	1.397	2
愛知県	1.125	3
和歌山県	1.090	4
大阪府	1.053	5

資料:総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査結果」

※人口は、総務省「住民基本台帳人口移動報告(平成27年1月1日現在)」の数値を使用

このような都道府県別のデータは、雑誌や書籍などで取り上げられることもありますので、みなさんも目にしたことがあるかもしれません。

そこで今回は、市町村別に飲食店数をみてみたいと思います。なお、単に飲食店数でみると、人口の多い市が上位になることが多くなるため、ここでは人口千人当たりの飲食店数でみてみます。

1 県内市町村別人口千人当たり飲食店数

(1) 喫茶店

喫茶店数をみると、最も多いのは飛島村の2.171事業所で、次いで豊山町(1.719事業所)、大口町(1.598事業所)、名古屋市(1.526事業所)、江南市(1.492事業所)の順となっています。

事業所数上位3町村の人口をみると、第1位の飛島村の人口は4,607人で、県内順位は54市町村中第52位、第2位の豊山町は第50位、第3位の大口町は第47位となっています。（表-4）

表-4 愛知県内市町村別人口千人当たり喫茶店数(上位5市町村)

市町村名	事業所数	順位	人口	順位
飛島村	2.171	1	4,607	52
豊山町	1.719	2	15,128	50
大口町	1.598	3	23,154	47
名古屋市	1.526	4	2,260,440	1
江南市	1.492	5	101,204	16

資料:総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査結果」

総務省「住民基本台帳人口移動報告(平成27年1月1日現在)」

(2) 食堂・レストラン

食堂・レストラン数をみると、最も多いのは設楽町の1,109事業所で、次いで東栄町(1,098事業所)、南知多町(0,720事業所)、田原市(0,711事業所)、美浜町(0,609事業所)の順となっています。

事業所数上位3町の人口をみると、第1位の設楽町の人口は5,408人で、県内順位は第51位、第2位の東栄町は第53位、第3位の南知多町は第49位となっています。(表-5)

表-5 愛知県内市町村別人口千人当たり
食堂・レストラン数(上位5市町)

市町村名	事業所数	順位	人口	順位
設楽町	1,109	1	5,408	51
東栄町	1,098	2	3,642	53
南知多町	0,720	3	19,447	49
田原市	0,711	4	64,721	30
美浜町	0,609	5	22,972	48

資料:総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査結果」
総務省「住民基本台帳人口移動報告(平成27年1月1日現在)」

(3) 日本料理店

日本料理店数をみると、最も多いのは飛島村の1,302事業所で、次いで南知多町(1,183事業所)、豊山町(0,925事業所)、東栄町(0,824事業所)、設楽町(0,740事業所)の順となっています。

事業所数上位3町村の人口をみると、第1位の飛島村の人口は4,607人で、県内順位は第52位、第2位の南知多町は第49位、第3位の豊山町は第50位となっています。(表-6)

表-6 愛知県内市町村別人口千人当たり
日本料理店数(上位5町村)

市町村名	事業所数	順位	人口	順位
飛島村	1,302	1	4,607	52
南知多町	1,183	2	19,447	49
豊山町	0,925	3	15,128	50
東栄町	0,824	4	3,642	53
設楽町	0,740	5	5,408	51

資料:総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査結果」
総務省「住民基本台帳人口移動報告(平成27年1月1日現在)」

(4) 中華料理店

中華料理店数をみると、最も多いのは豊山町の0,793事業所で、次いで阿久比町(0,609事業所)、名古屋市(0,586事業所)、大口町(0,518事業所)、南知多町(0,514事業所)の順となっています。

事業所数上位3市町の人口をみると、第1位の豊山町の人口は15,128人で、県内順位は中第50位、第2位の阿久比町は第46位、第3位の名古屋市は第1位となっています。(表-7)

表-7 愛知県内市町村別人口千人当たり
中華料理店数(上位5市町)

市町村名	事業所数	順位	人口	順位
豊山町	0,793	1	15,128	50
阿久比町	0,609	2	27,919	46
名古屋市	0,586	3	2,260,440	1
大口町	0,518	4	23,154	47
南知多町	0,514	5	19,447	49

資料:総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査結果」
総務省「住民基本台帳人口移動報告(平成27年1月1日現在)」

(5) その他の専門料理店

その他の専門料理店数をみると、最も多いのは豊山町の0,793事業所で、次いで蟹江町(0,398事業所)、設楽町(0,370事業所)、扶桑町(0,349事業所)、名古屋市(0,333事業所)の順となっています。

事業所数上位3町の人口をみると、第1位の豊山町の人口は15,128人で、県内順位は第50位、第2位の蟹江町は第43位、第3位の設楽町は第51位となっています。(表-8)

表-8 愛知県内市町村別人口千人当たり
その他の専門料理店数(上位5市町)

市町村名	事業所数	順位	人口	順位
豊山町	0,793	1	15,128	50
蟹江町	0,398	2	37,713	43
設楽町	0,370	3	5,408	51
扶桑町	0,349	4	34,418	44
名古屋市	0,333	5	2,260,440	1

資料:総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査結果」
総務省「住民基本台帳人口移動報告(平成27年1月1日現在)」

(6) 焼肉店

焼肉店数をみると、最も多いのは半田市の0,236事業所で、次いで名古屋市(0,228事業所)、飛島村(0,217事業所)、田原市(0,216事業所)、扶桑町(0,203事業所)の順となっています。

事業所数上位3市村の人口をみると、第1位の半田市の人口は118,783人で、県内順位は第14位、第2位の名古屋市は第1位、第3位の飛島村は第52位となっています。(表-9)

表-9 愛知県内市町村別人口千人当たり
焼肉店数(上位5市町村)

市町村名	事業所数	順位	人口	順位
半田市	0,236	1	118,783	14
名古屋市	0,228	2	2,260,440	1
飛島村	0,217	3	4,607	52
田原市	0,216	4	64,721	30
扶桑町	0,203	5	34,418	44

資料:総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査結果」
総務省「住民基本台帳人口移動報告(平成27年1月1日現在)」

(7) そば・うどん

そば・うどん店数をみると、最も多いのは豊山町の0.661事業所で、次いで東栄町(0.549事業所)、飛島村(0.434事業所)、設楽町(0.370事業所)、名古屋市(0.318事業所)の順となっています。

事業所数上位3町村の人口をみると、第1位の豊山町の人口は15,128人で、県内順位は第50位、第2位の東栄町は第53位、第3位の飛島村は第52位となっています。(表-10)

**表-10 愛知県内市町村別人口千人当たり
そば・うどん店数(上位5市町村)**

市町村名	事業所数	順位	人口	順位
豊山町	0.661	1	15,128	50
東栄町	0.549	2	3,642	53
飛島村	0.434	3	4,607	52
設楽町	0.370	4	5,408	51
名古屋市	0.318	5	2,260,440	1

資料:総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査結果」
総務省「住民基本台帳人口移動報告(平成27年1月1日現在)」

(8) すし

すし店数をみると、最も多いのは豊山町の0.397事業所で、次いで蒲郡市(0.281事業所)、東栄町(0.275事業所)、美浜町(0.261事業所)、武豊町(0.257事業所)の順となっています。

事業所数上位3市町の人口をみると、第1位の豊山町の人口は15,128人で、県内順位は第50位、第2位の蒲郡市は第23位、第3位の東栄町は第53位となっています。(表-11)

**表-11 愛知県内市町村別人口千人当たり
すし店数(上位5市町)**

市町村名	事業所数	順位	人口	順位
豊山町	0.397	1	15,128	50
蒲郡市	0.281	2	81,717	23
東栄町	0.275	3	3,642	53
美浜町	0.261	4	22,972	48
武豊町	0.257	5	42,758	40

資料:総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査結果」
総務省「住民基本台帳人口移動報告(平成27年1月1日現在)」

(9) ハンバーガー

ハンバーガー店数をみると、最も多いのは豊山町の0.132事業所で、次いで長久手市(0.128事業所)、阿久比町(0.107事業所)、蟹江町(0.106事業所)、岩倉市(0.084事業所)の順となっています。

事業所数上位3市町の人口をみると、第1位の豊山町の人口は15,128人で、県内順位は第50位、第2位の長久手市は第34位、第3位の阿久比町は第46位となっています。(表-12)

**表-12 愛知県内市町村別人口千人当たり
ハンバーガー店数(上位5市町)**

市町村名	事業所数	順位	人口	順位
豊山町	0.132	1	15,128	50
長久手市	0.128	2	54,480	34
阿久比町	0.107	3	27,919	46
蟹江町	0.106	4	37,713	43
岩倉市	0.084	5	47,693	37

資料:総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査結果」
総務省「住民基本台帳人口移動報告(平成27年1月1日現在)」

(10) お好み焼・焼きそば・たこ焼

お好み焼・焼きそば・たこ焼店数をみると、最も多いのは豊山町の0.331事業所で、次いで蟹江町(0.239事業所)、清須市(0.210事業所)、名古屋市(0.202事業所)、西尾市(0.194事業所)の順となっています。

事業所数上位3市町の人口をみると、第1位の豊山町の人口は15,128人で、県内順位は第50位、第2位の蟹江町は第43位、第3位の清須市は第28位となっています。(表-13)

**表-13 愛知県内市町村別人口千人当たり
お好み焼・焼きそば・たこ焼店数(上位5市町)**

市町村名	事業所数	順位	人口	順位
豊山町	0.331	1	15,128	50
蟹江町	0.239	2	37,713	43
清須市	0.210	3	66,707	28
名古屋市	0.202	4	2,260,440	1
西尾市	0.194	5	170,159	9

資料:総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査結果」
総務省「住民基本台帳人口移動報告(平成27年1月1日現在)」

人口千人当たりの飲食店数上位の市町村をみると、豊山町、東栄町、設楽町、飛島村など、県内人口順位40~50位台の町村が多くみられます。

2 昼間人口と夜間人口

人口には住民基本台帳人口と国勢調査人口があります。住民基本台帳人口は、氏名、生年月日、性別、住所などが記載された住民票を編成したもので、人口千人当たりの飲食店数を求める際には、住民基本台帳人口を用いました。それに対して国勢調査人口では、人が住んでいる場所（常住地）による統計や、その通勤・通学先（従業地・通学地）で集計した統計も作られています。常住地による人口は、人が寝泊まりする場所での人口となるため「夜間人口」といい、従業地・通学地による人口は、昼間に活動している場所での人口となるため、「昼間人口」といいます。また、「夜間人口」100人当たりの「昼間人口」の割合を昼夜間人口比率といえます。昼夜間人口比率は、「夜間人口」100人当たりの昼間人口の割合であり、100を超えているときは通勤・通学人口の流入超過、100を下回っているときは流出超過を示しています。

愛知県の市町村について、昼夜間人口比率（上位10市町村）をみると、住民基本台帳人口の県内順位52位の飛島村が1位、同47位の大口町が2位、同50位の豊山町が3位と人口の少ない町村が上位となっています。

（表-14）

表-14 愛知県内市町村別 昼夜間人口比率(上位5市町村)

市区町村名	昼間人口	夜間人口	昼夜間人口比率	順位
飛島村	13,161	4,525	290.9	1
大口町	32,248	22,446	143.7	2
豊山町	17,633	14,405	122.4	3
刈谷市	176,305	145,781	120.9	4
小牧市	169,933	147,132	115.5	5

資料:総務省「平成22年国勢調査結果」

飛島村は、住民基本台帳人口を用いた人口千人当たりの喫茶店数で1位になっていますが、昼間人口を用いて人口千人当たりの喫茶店数を求めると、江南市が1.794事業所と最も多く、次いで岩倉市(1.778事業所)、一宮市(1.736事業所)、蟹江町(1.656事業所)、愛西市(1.624事業所)の順となっており、飛島村(0.760事業所)は51位と大幅に順位が低下しています。(表-4、表-15)

**表-15 愛知県内市町村別人口千人当たり
喫茶店数(上位5市町及び飛島村)**

市町村名	事業所数	順位	昼間人口	順位
江南市	1.794	1	84,170	17
岩倉市	1.778	2	37,115	40
一宮市	1.736	3	328,856	5
蟹江町	1.656	4	29,589	44
愛西市	1.624	5	51,717	34
飛島村	0.760	51	13,161	51

資料:総務省「平成26年 経済センサス-基礎調査結果」
総務省「平成22年国勢調査」

昼夜間人口比率の高い市町村について、昼間人口を用いて人口千人当たりの飲食店数を求めた場合は、飛島村のように飲食店数は少なくなると思われます。

また、昼間人口には、非定常的な移動は含まれていないため、買物、観光、レジャー等で集客力のある地域の人口千人当たりの飲食店数は、昼間人口を用いた人口千人当たりの飲食店数よりもさらに少なくなっているかもしれません。

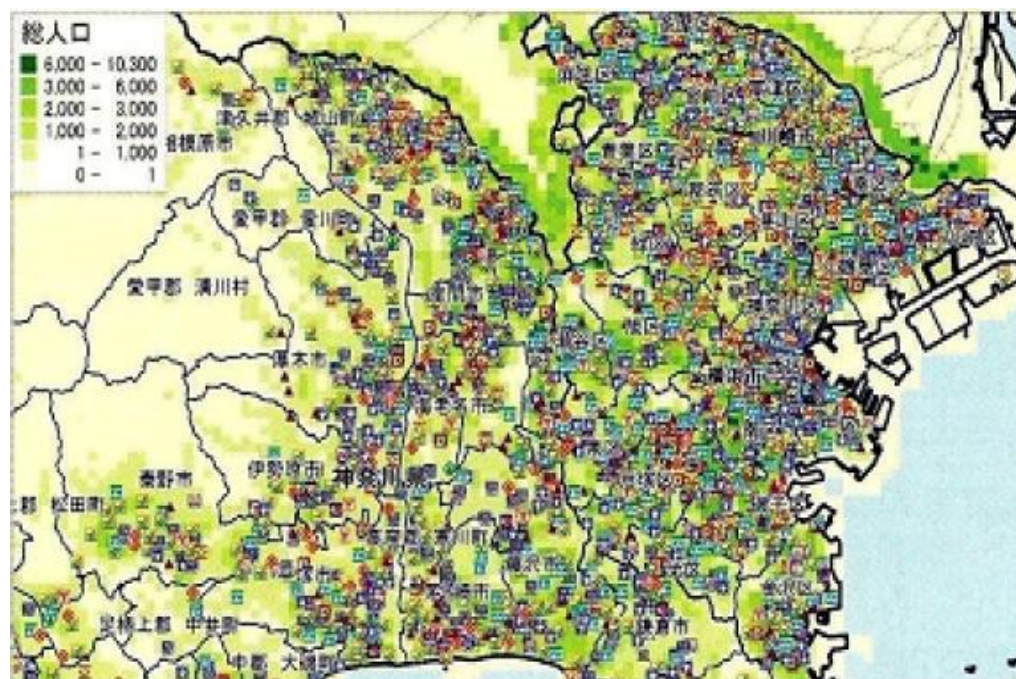
なお、国勢調査では、こうした「昼間人口」「夜間人口」以外にも、「地域内の人口」、「男女・年齢別人口」などの様々な項目が調査されています。

総務省統計局では、国勢調査結果、事業所、企業統計調査の統計データを編成し、地域メッシュ統計(※)を作成しており、同統計は、実際に「コンビニエンスストアの出店計画」、「飲料メーカーの自動販売機の設置計画」などでも活用されています。

※地域メッシュ統計とは、緯度・経度に基づき地域を隙間なく網の目(メッシュ)の区域に分けて、それぞれの区域に関する統計データを編成したものをいいます。

下図は、500mメッシュで人口、年齢別人口、世帯数、昼間人口をポイントデータで既存のコンビニエンスストアのデータを準備したもので、実際に「コンビニエンスストアの出店計画」の際に活用されており、地域メッシュ統計の活用事例として総務省統計局のホームページに掲載されています。

(参考) 地域メッシュ統計(統計人口分布と既存コンビニ分布)



資料:総務省「地域メッシュ統計の利用例」

注) ここで扱っている飲食店は、日本標準産業分類の中分類(飲食店)のうち次の小分類によります。

- ・喫茶店:主としてコーヒー、紅茶、清涼飲料などの飲料や簡易な食事などをその場所で飲食させる事業所をいう。
- ・食堂、レストラン(専門料理店を除く):主として主食となる各種の料理品をその場所で飲食させる事業所をいう。
- ・日本料理店:主として特定の日本料理(そば、うどん、すしを除く)をその場所で飲食させる事業所をいう。
- ・中華料理店:主として中華料理(ラーメンを含む)をその場所で飲食させる事業所をいう。
- ・焼肉店:主として焼肉(自ら網で焼くもの)をその場所で飲食させる事業所をいう。
- ・その他の専門料理店:主として日本料理を提供し、客に遊興飲食させる事業所及び他に分類されない特定の料理をその場所で飲食させる事業所をいう。
- ・そば・うどん店:主としてそばやうどんなどをその場所で飲食させる事業所をいう。
- ・すし店:主としてすしをその場所で飲食させる事業所をいう。
- ・ハンバーガー店:主としてハンバーガーをその場所で飲食させる事業所をいう。
- ・お好み焼・焼きそば・たこ焼店:主としてお好み焼、焼きそば、たこ焼をその場所で飲食させる事業所をいう。